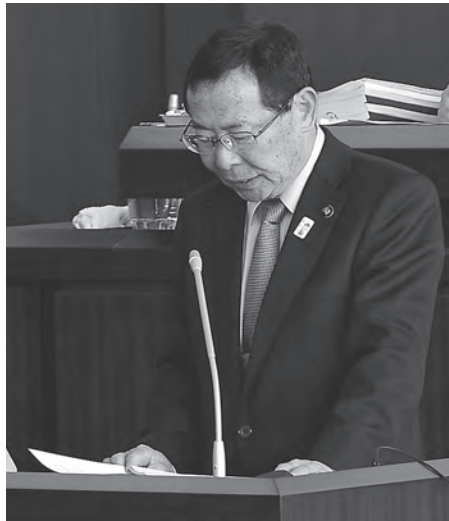




平成27年度の施政方針を述べる田村正彦市長（2月18日、市議会議事堂議場）

今後を見据え 総合計画を策定

平成27年市議会第1回定例会 施政方針

自然と共生する、快適な住環境のまちづくり

平成27年市議会第1回定例会が、2月18日から3月20日まで、市議会議事堂議場で開かれました。議会初日には、田村正彦市長が27年度の施政方針について述べました。その一部を抜粋して紹介します。

昨年5月8日に、増田寛也氏が座長を務める「日本創生会議・人口減少問題検討分科会」が、2040年には若年女性の流出により、全国896の市区町村が消滅の危機に直面するという試算結果を発表しました。これは、今後何も手を打たなければという前提ですが、県内33市町村中、本市を含む27市町村が該当しています。

このように、人口の減少と東京一極集中が進み、地方が疲弊する現状に対し、国は、昨年12月27日に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」および「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の歯止めと地方の再生に本腰を入れて取り組む姿勢を示しました。本市としても、今後、仮称ですが「八幡平市まち・ひと・しごと創生推進本部」を立ち上げ、人口ビジョンおよび総合戦略の策定に取り組んでいきます。本市は、平成17年9月に旧3町村が合併して以来、本年度で10周年を迎えます。この記念すべき10周年に当たり、11月に記念式典を開催するとともに、各種記念事業を展開します。また合併後策定した総合計画は、27年度で計画期間が終了します。総合計画

は本市のまちづくりの指針となるもので、合併後、この指針に沿って、市の将来像である「**農と輝の大地**」の実現を目指すとともに、新市の一体感の醸成に向けて取り組んできました。基本計画に基づいて定めた実施計画は、ほぼ順調に事業化し、完了してきましたが、東日本大震災などの影響による観光入り込み客数の減少など、目標とする指標に届かない施策もあります。

これまでの10年の取り組みを検証しつつ、今後の人口の推移などを見極めながら、28年度からの新たな第2次総合計画を開始すべく、現在、計画の策定に向けて作業に着手しています。27年度中には、基本構想と前期基本計画および主要な事業の実施計画を策定していきます。策定に当たっては、既に総合計画審議会を立ち上げ、委員の皆さまからご意見・ご提言をいただいております。今後、議会と情報を共有し、計画決定に向けて取り組んでいきますので、ご協力をお願い申し上げます。

▼再生可能エネルギーⅡ継続して調査を行っている松尾八幡平地域をはじめ、地熱発電創業を見込み、引き続き事業者を支援していきます。また、市総合運動公園体育館、松尾コミュニティセンターおよび安代診療所付近に防災用太陽光発電設備を整備し、災害時に備えます。

▼道路整備事業Ⅱ県道焼走り線、市道北切線、矢神線、松川線の事業完了を目指すとともに、県代行による事業を要望している市道鴨志田線については、事業採択に向け、実施設計に取り組みます。その他、市道山子沢線など10路線については、継続して実施します。また、新規事業として、市道植立水沢線など4路線について、実施設計および概略設計に着手します。

▼水道事業Ⅱ小屋の沢水源を活用した統合事業を継続して実施し、27年度から2力年で浄水棟と配水池の建設に着手します。

▼下水道事業Ⅱ公共下水道事業の西根地区管渠整備を継続して実施するとともに、時森地区管渠整備が完了したことから、今後、さらなる接続率向上に努めます。

▼市営住宅Ⅱ長寿命化対策として、柏台第一住宅の排水管更生工事を実施するとともに、時森住宅の排水設備接続工事を実施します。

▼コミュニティバスⅡ新庁舎移転に伴い、26年12月に路線を見直ししました。これからも、市民の皆さんにとって、さらに利便性のよい利用形態となるよう取り組みます。

▼社会保障・税番号（マイナンバー）制度Ⅱ平成27年10月から番号の付番と通知を行い、28年1月から個人番号カードの交付と利用が開始されます。特定個人情報保護評価やマイナンバーカード独自利用など、準備に万全を期し、取り組んでいきます。

▼都市計画Ⅱ都市計画道路大更駅前線と大更駅西口駅前広場の2事業に

連携によって築く、躍進する産業のまちづくり

継続して取り組みます。大更駅前線は、県から事業認可を受けた後、用地買収や補償の契約を進め、駅前広場の工事を進めていきます。また、大更駅自由通路および駅舎の実施設計に取り組んでいきます。

▼災害に強いまちづくりⅡ地域防災の中心となる消防団や関係機関などと連携を図り、市民の皆さんの生命と財産を守るため、万全を期します。27年5月に、盛岡市で東北6県合同水防演習として、北上川上流総合水防演習が実施されます。本市からは、水防演習の演目で実施される東北水防技術競技大会に出場予定です。また、防災行政無線をデジタル方式に移行するための基本設計を行います。

▼環境衛生対策Ⅱ24年度に策定した環境基本計画前期行動計画の最終年度となるため、中間検証を行い、後期行動計画を策定し、環境負荷の軽減と健康で快適な生活環境の確保に努めます。また、26年に策定された「県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想」に基づき、一部事務組合設立準備室が設置されるため、本市から職員1人を派遣します。

▼農業振興Ⅱ26年産米価の大幅下落により、27年度は、主食米から飼料用米に作付け転換する農家が大幅に増えると見込まれるため、受け入れ体制の整備を推進します。収入減少による農家経営への影響の緩和策として「米・畑作物の収入減少影響緩和対策（通称ナラシ）」が引き続き実施されますが、27年度から、対象者を認定農業者、集落営農、認定新規就農者のみとします。米価下落による所得減少対策として有効な制度であることから、制度の周知および誘導を図ります。

▼新規就農者支援Ⅱ市の「新規就農者等支援事業」と国の「青年就農給付金」制度を有効に活用しながら、認定新規就農者の誘導を推進していきます。また、新規就農者が、早期に自立した経営ができるよう、関係機関の協力を得ながら、フォローアップに努めます。

▼地域農業マスタープランⅡ事業推進に影響を与えないよう随時見直しを行います。地域の担い手への農地集積・集約は、農地中間管理機構を有効に活用しながら、農地の流動化を推進していきます。



世界的な販売・輸出に向け需要拡大を目指す安代りんどう（1月14日、チリ）

▼園芸振興Ⅱ各種補助事業を利用し、必要な管理用機械・生産施設を導入する認定農業者および生産組織などを支援するほか、リンドウ・ホウレンソウなどの品質向上、土作り、灌水および高温対策などの支援策も実施します。

▼リンドウ生産Ⅱ26年度までの累計販売額300億円、10年連続売り上げ10億円を突破し、国内トップブランドとしての責任産地を確立しています。また、世界的な販売、輸出戦略として、日本、チリ両政府の支援や協力を受けながら、チリでの栽培事業を強化し、本市が栽培できない

時期のリレー出荷による需要の拡大に努めていきます。

▼畜産振興Ⅱ市営牧野などを利用した夏山冬里方式による低コスト生産を推進するとともに「優良牛導入資金貸付基金」の活用や各種支援策により、増頭対策を行っていきます。牛や豚、ブロイラーの経営安定対策を実施するほか、地域ブランドである「八幡平牛」の浸透を図るため、市牛肉推進協議会が行う活動に支援していきます。

▼農業農村整備Ⅱ27年度から「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」が交付されました。地域内の農業者が、多面的機能の維持および発揮のために取り組む活動を支援し、安定的な農業農村整備を推進していきます。

▼林業振興Ⅱ人工林資源の積極的な活用と木材の安定供給体制を確立し、生産コストの削減と作業路網整備および木質バイオマスエネルギーの活用を進めます。森林管理署と連携した国有林の有効活用および森林資源の循環利用による雇用創出を図りながら、再造林、保育などの適切な森林施策を推進していきます。

▼工業振興Ⅱ県や盛岡広域市町と連携した誘致活動に取り組み、空き工場などで新たに操業する企業に賃借

27年度新規事業の主な内容

事業名	内容【予算額(千円未満を四捨五入)】
市総合計画策定事業	市の第2次総合計画(計画期間は平成28～37年)策定に係る経費【198万円】
横間曲田テレビ共同受信施設老朽化対策事業補助	テレビ観視聴地域の共同受信施設が老朽化したため、更新費用を補助【193万円】
統合型GIS導入業務委託料	地形図を共有し、同一のものを使用することで効率化を図るための業務委託【1,991万円】
合併10周年記念事業	合併10周年記念式典などにかかる経費【464万円】
合併10周年記念ふるさと帰省バス事業	ふるさと帰省バス(東京～八幡平市間の往復バス)の運行経費【184万円】
公共施設等総合管理計画策定業務委託料	公共施設などの更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い、財政負担を軽減・平準化するための策定業務委託【1,642万円】
生活困窮者自立支援事業	生活保護に至る前の段階の自立支援策強化のため、生活困窮者に対し、自立支援事業の実施および住居確保給付金を支給【500万円】
施設型等給付費、地域型保育給付費	27年度から子ども・子育て新制度による施設型等給付(認定こども園など)、地域型保育給付(小規模保育など)に入園している子どもたちへの扶助【1,924万円】
綿帽子温泉館指定管理料	効率化のため、安代老人憩の家を閉鎖し、その機能を綿帽子温泉館あずみの湯に集約。27年度から3年間の指定管理料【1,550万円】
米穀フレコン保管流通化対策事業費補助金	27年度から作付面積が増加すると見込まれる飼料用米の受け付け可能数を強化するための施設整備費補助【5,000万円】
米穀荷造作業省力化支援対策事業費補助金	米のフレコン(袋状の包材)流通に対応するため、計量器・コンプレッサー・石抜き機の導入費に対し補助【250万円】
農地中間管理事業機構集積協力金	意欲のある担い手を公募し、農地の集積と集約を支援していく費用【1,190万円】
長久保牧野格納庫建築工事	格納庫の建築工事費用【904万円】
多面的機能支払交付金	農地、水路、農道などの施設補修活動を行う活動組織に対し、協定に基づいた交付金を交付【3億5,293万円】
八幡平温泉郷引湯管等整備工事実施設計業務委託料	八幡平温泉郷引湯管などの整備に係る実施設計業務委託【6,570万円】
草刈装置購入費	小型ロータリー車両に接続する専用草刈り装置の購入費【870万円】
除雪車両購入費	13トンの除雪ドーザー1台、ハンドガイド除雪機1台の購入費【2,450万円】
消防車両購入費	ポンプ車および小型動力ポンプ積載車の購入費【3,127万円】
避難者受付システム購入費	避難所での迅速な避難者受け入れと情報共有を行うためのシステム購入費【389万円】
国体競技等支援事業補助金	国体などに出場および上位入賞する選手やその指導者を育成するための事業に対しての補助【161万円】
八幡平市ラグビー場等指定管理料	八幡平ラグビー場(旧上寄木グラウンド)、市鬼清水球技場(旧鬼清水グラウンド)、市中山ラグビー場(旧中山グラウンド)、市中山野球場(旧中山野球場)の指定管理料【2,320万円】
冬季国体関連施設改修事業	矢神飛躍台電光掲示板・田山射撃場フェンス改修およびクロスカントリーコース競技計時計算システムの開発費用など【4,326万円】
圧雪車購入費	クロスカントリーコースを作成するための圧雪車1台の購入費【2,592万円】
ウインチ付圧雪車購入費	ジャンプ競技のためのウインチ付圧雪車1台の購入費【4,860万円】
国体ライフル競技施設整備事業	旧田山中学校に国体ライフル競技の特設射撃場を設置するための費用【1億2,459万円】

平成27年度施政方針

料の一部を補助。新規立地の促進と地元雇用の場の創出に取り組みます。

▼起業家支援Ⅱ貸工場への入居支援をはじめ、2次展開へ向けた物件紹介や各種支援制度などの情報提供を行うなど、フォローアップに努めます。また、地域経済再生の取り組みとして、公的研究機関や大学などと地元企業の共同研究による技術開発、企業間の取り引き拡大や販路拡大などを促進するため、関係機関などと連携した支援を行います。

▼商業振興Ⅱ「商店街活性化推進事業」などに補助し、引き続き市商工会を支援します。また「全国展開支援事業」に引き続き助成し、観光開発事業や特産品開発を支援するとともに、市物産振興会との連携による首都圏などで開催される物産展への出店を通じ、販路拡大に努めながら、市の魅力を全国に発信していきます。大更商店街のにぎわいづくりについては、地元商店などとも協議しながら、ハード・ソフト両面から進めていきます。

▼観光振興Ⅱ「市滞在型観光振興計画」を着実に推進するため、市観光協会や関係団体との連携強化を図ります。併せて、盛岡・八幡平広域観光圏などの関係団体と一体的な観光連携を促進し、首都圏での観光PRな

どに取り組みます。

▼スポーツイベントⅡ「第24回岩手山焼走りマラソン全国大会」を実施するほか、例年開催されているイベントへの支援を行い、宿泊を伴うスポーツイベントとして定着化を目指します。また、ラグビーやサッカーをはじめとしたスポーツ合宿誘致の推進のため「スポーツ合宿誘致補助金」を創設し、全国に「スポーツのまち八幡平市」を発信していきます。

▼教育旅行および体験旅行の誘致Ⅱ旧松尾鉱山や鹿角街道などの歴史遺産をはじめ、地域資源を生かした観光振興を促進し、それにグリーンツーリズムやエコツーリズムを加えたメニューの提案を行いながら、誘致に取り組みます。

▼外国からの誘客(インバウンド)Ⅱ国内からの誘客に加えて、アジア地域を中心とした誘客を図ります。台湾に加え、交流が深いタマサート大学があるタイ国に注目し、日本政府観光局主催の旅行フェアに職員などを派遣し、誘客を進めていきます。

▼安比塗Ⅱ漆工技術研究センターでの職人育成や修了生が従事する安比塗漆器工房などでの製造・販売に加え、東京での見本市への出店や各種情報発信を通じて、ブランド力を向上させていきます。

存・伝承活動を支援します。

▼体育振興Ⅱ市スポーツ振興計画の基本施策に掲げるスポーツに親しむ環境づくりと、スポーツ少年団の育成に努めます。また、市体育協会と連携し、国体や各種大会で活躍する選手の育成に努めます。

▼体育施設Ⅱラグビー場など4つの施設を新たに体育施設として管理するほか、ラグビー場1面の建設に着手します。併せて、28年の希望郷いわて国体開催に向けて、施設整備や備品の更新に努めます。

▼スポーツ大会Ⅱ競技型スポーツ大会の開催・支援を行います。また、第42回東北総合体育大会の4競技が本市で開催となっており、国体に向



希望郷いわて国体開催に向けいろいろなPRを行っています(八幡平紅葉まつり、26年10月18日)

けての機運醸成や役員養成に努めていきます。

▼第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」Ⅱ選手・監督、役員など関係者や一般観覧者を迎えるため、市民

健やかな、創造性あふれる人材のまちづくり

▼保健・医療Ⅱ「総合健診」および「ミニドック健診」を引き続き行い、受診率向上と受診後の指導に努めます。また、B型肝炎ウィルスの感染予防のため、乳児への予防接種費用を新たに助成します。

▼西根病院Ⅱ26年には西根病院施設整備基本計画を策定。西根病院新築工事設計業務の請負業者をプロポーザル方式によって決定しました。27年度は、病院用地取得に向け、具体的な取り組みを行っていきます。

▼出会い支援事業Ⅱ成婚3組の実績を踏まえ、婚活パーティーの充実を図ります。独身者や親、地域住民を対象にした交際、結婚への意識改革に関するセミナーを開催するなど、出会い支援の啓発にも取り組みます。

▼障がい福祉Ⅱ26年度中に策定した「第4期障がい福祉計画」について、市障がい者自立支援協議会で進捗状況を報告、評価を受け、計画を推進していきます。また、生活保護に至っていない困窮者を対象に、その自立を支援する「生活困窮者自立支援事業」に新たに取り組んでいきます。

▼高齢者福祉Ⅱ現在策定中の「高齢者福祉計画」に基づき、高齢者が安心

の皆さんや関係機関の参加・協力による「花いっぱい運動」や児童・生徒の「歓迎のぼり旗作成」など、広く市民運動を展開するとともに、エアライフル特設射撃場や田山射撃場上屋などの施設整備を行います。また、国体の円滑な運営体制の充実を図るため、本年開催する国体リハースル大会で、各競技団体と連携し、各種業務の習熟を図りながら、準備に万全を期します。

▼行政改革Ⅱ第3次行政改革大綱の策定に取り組みます。過疎地域自立促進計画は、法期限が33年3月末まで延長されたことに伴い、新たな計画策定に取り組みます。

▼市行政機構Ⅱ24年度から3カ年に

して暮らすことができるよう生活支援サービスなどを充実させるとともに、医療・介護・福祉などが連携して、高齢者を支える「地域包括ケアシステムの構築」を推進していきます。

▼子育て支援Ⅱあしろ保育所および畑分園の民営化後の支援を行います。現在、策定を進めている「市子ども子育て支援事業計画」の基本理念に基づき、子どもと子育て家庭に対する支援の充実を図っていきます。

▼学校教育Ⅱ「市の次代を担う人づくり」を中心に据えた施策を展開し、教育環境と体制の整備を進めていきます。特に、小・中学校の連携による児童・生徒の学力向上への取り組みの充実に一層努めます。

▼学校施設整備Ⅱ26年度実施の調査に基づき、田頭・安代・田山小学校と松尾中学校の屋内体育館の吊り天井改修工事を実施します。

▼芸術文化振興Ⅱ各種団体と連携し、芸術祭、芸能大会などの発表の場を提供し、多様で個性豊かな芸術文化の普及に努めます。引き続き、国庫委託事業「学びを通じた被災地コミュニティ再生支援事業」を活用し、児童・生徒による伝統芸能の保

わたり取り組んできました。今後も定員適正化計画にのっとり、組織のスリム化や部制廃止を視野に入れた新たな行政組織機構再編に取り組んでいきます。

▼公共施設などの管理Ⅱ公共施設等総合管理計画の策定に着手し、施設の適正管理に努めます。

▼地域づくりⅡ一括交付金Ⅱ27年度は、地域で国体を盛り上げるために各地域振興協議会に交付金を50万円ずつ増額します。

▼地域おこし協力隊Ⅱ27年度は新たに4人任用する予定です。隊員のさまざまな経験を生かし、地域振興に結び付けるとともに、隊員の定住化に向けた支援を実施していきます。